

民生児童委員に委嘱書



伝達交付式の様子

民生児童委員の皆さんには、日頃から地域社会の身近な相談相手として、ご尽力頂いています。

このたび今後三年間（平成二十二年十二月一日から平成二十五年十一月三十日まで）お世話になる民生児童委員の皆さんが決定しました。

十二月三日には、カルチャープラザ仁多で、六十五人の委員の皆さんに、委嘱書の伝達、交付式が行われました。再任、新任となられた委員の皆さんは次のとおりです。（以下、敬称略）

- 主任児童委員
- 新任委員
- 新任以外は再任
- カッコ内は担当地域

民生児童委員協議会

- 会長 須山 春雄
- 副会長 中澤伊智子

【布勢地区】

- 恩田 京子
- 飯塚 久子
- 石原 武志
- 石原 晴代
- 吉川しのぶ
- 上三所西部・上三所中央・上三所東部・土屋

【三成地区】

- 藤原 保雄
- 山本 勝昭
- 須山 春雄
- 上三成中・上三成下

- 鶴原 一幸（上本町）
- 田部 直美（三成本町）
- 勝部 友芳
- 中林りい子（朝日町・宮の町）
- 内田 吉彦（矢谷・下三所）
- 糸賀 功吉
- 木奈崎 慎（滝の上）
- 植田 薫
- （滝の上・前布施）

【亀高地区】

- 米原 利則（中湯野・上分）
- 安部 忠雄（谷奥・久比須）
- 若槻 治（亀高町）
- 村上 敬子
- 藤原 幸治（郡・大内原）
- 佐藤アツコ
- （高田・琴枕・藤）

【阿井地区】

- 西村 昇
- 安部 幸雄
- 渡部 洋子（平・大上）
- 内田 高志（雲崎・川東）
- 長谷川公子（堀・下口）
- 鈴木 紘一
- （鑄物屋・川子原・八幡・山根）

- 恩田ヤス子
- （奥湯谷上・奥湯谷下・小寄）

【三沢地区】

- 糸原 健一
- （堅田・上鞍掛・下鞍掛）
- 長瀬 泰枝（三沢町）
- 江角 範子（原田）
- 白名 里巳
- （河内・上鴨倉・下鴨倉・四日市・大吉）

【鳥上地区】

- 落合 傳一（追谷・中初）
- 浅沼美代子
- （日向側・山根側）
- 甲斐 博志（福頼）
- 村尾妃登史（中丁・山郡）
- 細田千恵子（代山・山泉）

【横田地区】

- 山本 博資（加食・大曲）
- 中澤伊智子（六日市）
- 浅山 正美
- 渡邊 保夫
- 諏訪 和子
- （大市・東三東新町・中河原）
- 西村 喬一（角）
- 杠 洋二（馬場・樋口）

【八川地区】

- 糸原 壽之（三井野・坂根）
- 藤原 良雄（奥八川）
- 島 啓司
- （小八川・中八川）
- 小川 文雄（八川本郷）
- 藤原 恭子（古市上・土橋）
- 小早川貞利（古市下）
- 徳江 良弘（川西）
- 糸原 詩郎（大谷本郷）
- 加藤 博昭（雨川）

【馬木地区】

- 福田 清伸（旭・女良木）
- 家熊 猛（大馬木本郷）
- 石金喜美子
- 早戸 信男
- 阿部 等
- （矢入・中原・小森）
- 古田川武則（小馬木本郷）



退任された18名の委員に感謝状

民生児童委員の任期満了に伴い、長年にわたり地域の民生活動にご尽力頂いた十八名の皆さんが退任されました。十二月三日には、感謝状と記念品が贈呈されました。長い間ありがとうございました。

今回退任された委員の皆さん

- 杠 富雄さん（郡） 民生児童委員を24年間
- 兒玉千恵子さん（稲原） 同 24年間
- 安部 勲さん（佐白） 同 6年間
- 藤井 誠一さん（八代） 同 6年間
- 部田満壽子さん（上三所） 同 9年間
- 長谷川庸雄さん（下阿井） 同 9年間
- 渡部 知子さん（上阿井） 同 9年間
- 藤原 輝美さん（上阿井） 同 15年間
- 佐々木和枝さん（三沢） 同 9年間
- 内田由美子さん（三沢） 同 6年間
- 長澤 明徳さん（大呂） 同 10年間
- 井上 賢治さん（横田） 同 3年間
- 高橋 郁雄さん（中村） 同 9年間
- 宮田 宏さん（稲原） 同 9年間
- 田中 光佑さん（中村） 同 3年間
- 大西 勝視さん（八川） 同 24年間
- 渡部 高義さん（大谷） 同 24年間
- 戸屋 幸子さん（大馬木） 同 9年間



会場の様子

ふるさと談義に花咲かせ 関西奥出雲会 総会

関西地方在住の奥出雲町出身者でつくり、昨年発足した「関西奥出雲会」（源大佑会長。会員約六百五十人）の総会が、十一月二十八日、ホテル大阪ベイタワーで開催されました。

総会には、約二百二十名の会員をはじめ、奥出雲町から井上町長、糸原徳康県議、自治会長などが出席し、ふるさと奥出雲町の話を咲かせました。

会場では、奥出雲社中による神楽の披露、仁多米の販売、童謡「ふるさと」の合唱が行われたほか、この日配布された「ふるさと」の香り作品集と題した、会員による短歌・俳句集を読み、それぞれに郷土への思いを深めました。

町内企業が連携 奥出雲町企業連絡懇話会

ものづくりに取り組む町内の企業が参加する「奥出雲町企業連絡懇話会」が十一月二十六日、亀高温泉「玉峰山荘」で開催されました。

この懇話会は、企業振興施策の推進と町内製造業の相互連絡調整を目的に昨年開催され、今回は、町内の製造業十一社と横田高校進路関係者、行政関係者など二十四人が参加し、基調講演、意見交換が行われました。冒頭、井上町長から「情報・意見交換、行政への要望の場として有意義な会としたい」とあいさつがありました。



今後の連携について意見交換しました

この後、島根県立大学の井上定彦教授による「リーマンショック後の世界経済の構図」と題した講演があり、「リーマンショック後の世界経済の状況」としたマクロ的視点と「企業の中でどのように人材育成をしていくのか」としたミクロ的視点の、二方向からの視点で話がありました。また、意見交換では、各企業独自の商品開発、消費者ニーズの対応など、各社からの現状報告や今後の企業経営のあり方について活発な意見が出されました。この懇話会を通して町内企業間での連携が図られ、一層の産業振興、地域人材育成が図られることが期待されます。